

令和 8 年 8 月吉日

一般社団法人 岩手県作業療法士会
会員各位

一般財団法人 岩手済生医会
岩手リハビリテーション学院
学院長 遠藤 重厚
一般社団法人 岩手県作業療法士会
会長 大久保 訓
学術教育局 高梨 信之
(公印省略)

2026 年度 第 2 回岩手県臨床実習指導者講習会開催のご案内

平素より県士会活動におきまして会員の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2026年度の臨床実習指導者講習会開催につきまして会員の皆様にご案内いたします。

本研修会は平成 30 年 10 月に理学療法士作業療法士養成施設指定規則が改正され、令和 2 年度より臨床実習指導者の要件として、免許を受けた後 5 年以上業務に従事した者であり、かつ、厚生労働省が指定した臨床実習指導者講習会等を修了した者と義務付けられました。また岩手リハビリテーション学院、岩手県作業療法士会との共同事業となります。

臨床実習教育の質の向上を目的とし、生涯教育の一環と位置付ける本研修会を通して、実習指導を担う作業療法士の人材育成につなげていきたいと考えており、臨床実習教育についてディスカッションを通し学びの機会となる研修ですので多くの会員の皆様の受講を期待いたします。

加えて従来の協会生涯教育制度を受講されている会員におかれましては「登録作業療法士」読み替えの必修研修となっております。読み替え要件を満たす期間が令和8年度内であり、「登録作業得療法士」読み替え取得にむけ本研修の本年度内の受講を強くお勧めいたします。

研修会受講に関しては以下の要項をご確認のうえご応募いただきますようによろしく申し上げます。

記

日 付： 令和 8 年 11 月 28 日(土)～ 29 日(日)

会 場： 岩手リハビリテーション学院(〒020-0062 盛岡市長田町 15-16)

参 加 費： 無料(※ただし、諸経費代 500 円は自己負担)

対 象： 実務経験 4 年以上の作業療法士、理学療法士

プログラム： 別紙参照

定 員： 50 名

※ 応募多数の場合は選考となります。また参加申し込み人数が演習を行う上で不具合が生じる場合は、事務局より次回への参加が可能かご相談する場合がございます。

※ 申し込み締め切り後に申し込み受理につきましてメールにて事務局よりご連絡致します。

申し込み先：下記 URL および QR コードの申込フォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/1MoLCeFDaeyVpEx37>



申し込み締め切り：令和 8 年 10 月 2 日(金) 正午

※厚生労働省への申請手続きの都合上、期限厳守のこと

その他：

- ・修了者には厚生労働省からの修了証が発行されます。
但し講習会の修了には、2 日間のプログラム全てを受講することが修了要件となります。
遅刻や途中退席等の場合は修了証の発行はできませんのでご了承ください。
- ・参加申し込み後のキャンセル・変更は原則できませんのでご了承ください。
- ・本年度より講習会で使用する資料は日本作業療法士協会よりダウンロード URL で受講者の皆様へ配布されます。
- ・講習会当日、演習にてノートパソコンを使用します。

【問い合わせ先】

岩手県作業療法士会 学術教育局
南昌病院 リハビリテーション科
阿部 保弘(あべ やすひろ)
連絡先:019-697-5211(職場)
E-mail: nansho_reha@kikodo.or.jp

厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会プログラム

<1日目>

9:00～	受付
9:20～9:30	開会 オリエンテーション(講習会の進め方)
9:30～10:00 (30分)	講義 1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論 意義・目的・内容・仕組み
10:00～11:00 (60分)	演習 1 一般目標と行動目標
11:00～11:05 (5分)	休憩
11:05～12:05 (60分)	講義 2-1 臨床実習指導方法論① 学生の特徴と対応 対象者の捉えかた 臨床実習指導のあり方
12:05～13:05 (60分)	講義 2-2 臨床実習指導方法論② 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング
13:05～13:10 (5分)	休憩
13:10～14:40 (90分)	演習 2 基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践
14:40～14:45 (5分)	休憩
14:45～15:15 (30分)	講義 3 臨床実習における管理・運営 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報の保護
15:15～16:15 (60分)	演習 3 ハラスメント防止
16:15～16:20 (5分)	休憩
16:20～17:20 (60分)	講義 4 臨床実習における学生評価 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割(OSCE の活用)
17:20～18:50 (90分)	演習 4 臨床実習における学生評価の実践 重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法

<2日目>

8:45～9:15 (30分)	講義 5 職業倫理および連携論 多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連
9:15～10:15 (60分)	演習 5 多職種連携
10:15～10:20 (5分)	休憩
10:20～11:20 (60分)	講義 6 臨床実習指導方法論③ 生活行為向上マネジメント(MTDLP)
11:20～12:50 (90分)	演習 6-1 MTDLP によるマネジメント過程の実践
12:50～12:55 (5分)	休憩
12:55～14:25 (90分)	演習 6-2 事例報告書の作成 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導
14:25～14:30 (5分)	休憩
14:30～16:00 (90分)	演習 7 作業療法参加型臨床実習の理解 作業療法参加型実習のあり方 臨床実習プログラムの立案
16:00～16:05 (5分)	閉会・事務連絡

* 演習 2 と演習 6-1 は昼食を取りながら実施致します。